

## ノーシードから快進撃！ 西尾東高校 初の準優勝



### シード校を3校破る快進撃で決勝へ

7月1日～27日に開催された第100回全国高校野球選手権記念東愛知大会で、西尾東高校が見事準優勝に輝きました。2回戦から登場した西尾東高校は、初戦で新城高校に17対1と快勝。続く豊橋東高校戦では、木村優友選手(3年)の一打で8対7と劇的な逆転サヨナラ勝ちを収めます。地元対決「西尾ダービー」となった4回戦は、西尾高校に12対5で勝利。連日の熱戦を制した勢いそのまま、準々決勝の豊橋中央高校戦に7対3、準決勝の豊川高校戦に10対3で勝利し、3戦連続でシード校を破って決勝に進出しました。

### 手に汗握る名勝負！ 甲子園の夢は来年に

迎えた27日、愛産大三河高校との決勝戦。エース磯村翔吾選手(3年)がこの日も好投します。小柴諒太選手(2年)の適時二塁打で2回に先制すると、大応援団が見守る岡崎市民球場のスタンドはもちろん、市役所のパブリックビューイング会場も大きく沸きました。その後逆転されるも、9回にチャンスを作って意地を見せます。しかし、相手投手の好投で無得点に抑えられ、1対3で試合終了。夢の甲子園にあと一步届きませんでした。西尾市内の高校で初めて決勝を戦った選手たちに、惜しめない拍手が送られました。

### CONTENTS

トピックス	02
観光information	10
伝えよう！防災のココロ／キッズアルバム	11
お知らせ	12
環境のとびら／いきものふれあいの里の催し	17
市議会だより131号	18

市民病院通信／市民病院Q&A	32
図書館なび／児童館だより	33
保健ガイド	34
市民相談	36
みんなの情報ガイド	37
休日診療案内	38